

平成20年度入学者選抜実施要項



広島市立広島工業高等学校
(全日制)

〒734-0025 広島市南区東本浦町1-18

電話 (082) 282-2216(代表)

FAX (082) 288-4169

選抜()【推薦入試】

1 趣 旨

工業に関する学科について、明確な目的意識を持ち、適性を有する生徒の入学を促進し、本校教育の充実に資するため、次のとおり選抜()を実施する。

2 募 集

(1) 学 区

保護者の住所が広島市の区域にある者。

なお、調整措置により他の学区からは選抜() 選抜() 合わせて入学定員の30%の範囲内(選抜()においては、選抜()の入学定員の30%の範囲内)で入学を認める。

(2) 出願資格(推薦基準)

平成20年3月に中学校を卒業する見込みの者で、次の条件を満たし、中学校の校長(以下「中学校長」という。)の推薦を受けた者。

ア 当該学科を志望する動機・理由が明白かつ適切であること。

イ 当該学科に対する適性、興味・関心及び学習意欲を有すること。

ウ 学習成績が良好であること。

エ 次のいずれかの事項に該当すること。

工業(ものづくり)に対する適性若しくは学習への意欲が顕著であること。

文化・スポーツ活動、生徒会活動等で優れた実績をあげており、なおかつ継続する意志があること。

(3) 学科・定員

定員は、下表に示す当該学科の入学定員の50%以内とする。

学 科	入学定員	学 科	入学定員
機 械 科	40名	情報電子科	40名
自 動 車 科	40名	建 築 科	40名
電 気 科	40名	環境設備科	40名

3 出 願

(1) 提出方式

ア 入学願書等(出願に必要な書類)は、原則として持参により提出するものとし、やむを得ず郵便により提出する場合は、本校校長に連絡の上、受検票及び志願者名簿1部の返送に必要な切手を貼付した封筒(中学校長名・住所を記載したもの)を同封し、簡易書留郵便により、1月23日(水)までに必着とする。なお、入学者選抜料は、専用の納付書により所定の金融機関において納付し、その納付証明書を入学者選抜願に貼付すること。

イ 出願は1学科に限るものとし、他の公立高等学校との併願はできない。

ウ 郵便により当該の書類等を提出した中学校長は、郵送後、電話により速やかに本校校長に郵送した旨の連絡を行うこと。

(2) 期 間

平成20年1月21日(月)~1月24日(木)正午まで

(3) 手続

中学校長は、次の書類を本校校長に提出すること。

入学願書	様式第1号
入学者選抜願	広島市教育委員会が用意した用紙を使用のこと。 入学者選抜料は、専用の納付書により所定の金融機関において納付し、その納付証明書を入学者選抜願に貼付すること。 受検票を切り離さないこと。
推薦書	様式第5号
志望理由書	様式第6号
調査書	様式第7号
第3学年の全学級の 評定(成績評点) 一覧表	様式第9号 1部提出すること。
評定(成績評点) 集計表	様式第11号 1部提出すること。
志願者名簿	様式第13号：志願学科別に2部作成する。
入学者選抜 に関する 特別措置願	様式第4号 受検に当たって特別措置を希望する者については、入学願書に添付のこと。
実績証明書	出願資格工 - に該当する志願者のみ

(4) 県外等からの出願

保護者の住所が広島市外にあるもので、入学許可までに、広島市内に保護者が居住する予定者は、入学願書提出前に、必要書類を広島市教育委員会に提出し、県外等からの出願許可を受けなければならない。その他の出願手続きに関しては、「平成20年度広島県公立高等学校入学者選抜実施要項」に基づいて行うこと。

ただし、調整措置によって通学区域外から出願する者はこの手続きを必要としない。

4 選 抜

(1) 選抜()の志願者全員に対して、面接と実技を行う。

(2) 実施期日 平成20年2月4日(月)

(3) 集合及び開始の時刻

集合・諸注意 9時00分～9時20分まで

面接・実技 9時30分～

(4) 実施場所 本校

(5) 当日携行品 受検票、筆記用具、弁当 (上履き不要)

5 合格者の決定

推薦書、志望理由書、調査書、面接及び実技等の結果によって総合的に判断して合格者を決定する。

6 選抜結果の通知及び入学の確約

(1) 選抜の結果について、2月7日(木)選抜()選考結果通知書(様式第14号)により中学校長に通知(郵送又は9時より手渡し)し、入学許可内定通知書(様式第15号)により中学校長を経由して入学許可内定者本人に通知する。なお、手渡しを希望する学校は、中学校長以外の受取者は中学校長の委任状が必要。郵送を希望する学校は、必要な切手(速達簡易書留代700円)を貼付し、宛先を記入した封筒(定形縦長3号)を出願時に提出すること。

ただし、合格者の発表は、選抜()の合格者とともに3月13日(木)13時30分に本校で発表する。

(2) 入学許可内定者は、中学校長を経由して、2月12日(火)正午までに、入学確約書(様式第16号)を本校校長に提出しなければならない。

なお、この日時までに提出がない場合は、入学の意思がないものとして取り扱うものとする。

(3) 入学確約書を提出した者は、他の高等学校に出願してはならない。他の高等学校に出願したことが判明した場合は、入学許可の内定を取り消すものとする。

7 その他

選抜の結果、入学許可内定者とならなかった者が、選抜() 帰国生徒等の特別入学に関する選抜又は選抜()を受検する場合は、改めて所定の手続きをしなければならない。

選抜 ()【一般入試】

1 趣 旨

本校を志望し、高等学校における教育を受けるに足る能力・適性等を有する者を選抜する。

2 募 集

(1) 学 区

保護者の住所が広島市の区域にある者。

なお、調整措置により他の学区からは選抜 () 選抜 () 合わせて入学定員の30%の範囲内で入学を認める。

(2) 出願資格

ア 中学校を卒業した者。

イ 平成20年3月中学校卒業見込みの者。

ウ 施行規則第63条各号のいずれかに該当する者。

エ 平成20年3月に施行規則第63条第1号又は第2号に規定する課程を修了する見込みの者。

(3) 学科・定員

定員は、入学定員から選抜 () の入学確約書を提出した者の数を除いた人数。

系	学 科	入学定員
機械系	機 械 科	40名
	自 動 車 科	40名
電気系	電 気 科	40名
	情 報 電 子 科	40名
環境系	建 築 科	40名
	環 境 設 備 科	40名

3 出 願

(1) 期 間

ア 入学願書受付 平成20年 2月14日(木)～2月19日(火) 正午まで

イ 志願変更(入学願書取下げ・再提出)

平成20年 2月21日(木)～2月25日(月) 正午まで

ウ 入学者選抜願提出 平成20年 2月21日(木)～2月25日(月) 正午まで

エ 調査書提出 平成20年 2月21日(木)～2月26日(火) 正午まで

(2) 方 式

ア 入学願書

郵便により提出する場合は、志願者名簿1部の返送に必要な切手を貼付した封筒(中学校の校長名・住所を記載したもの)を同封し、簡易書留郵便により、2月18日(月)までに必着とする。

イ 入学者選抜願及び入学者選抜料

入学者選抜料の納付証明書を貼付の上、原則として持参により提出するものとし、やむを得ず郵便により提出する場合は、本校校長に連絡の上、受検票の返送に必要な切手を貼付した封筒(中学校の校長名・住所を記載したもの)を同封し、簡易書留郵便により、2月22日(金)までに必着とする。

ただし、郵送による提出は、志願変更を全く行わない場合のみ認める。

ウ 調査書

郵便により提出する場合は、簡易書留郵便により、2月25日(月)までに必着とする。ただし、郵送による提出は、志願変更を全く行わない場合のみ認める。

エ 郵便により当該ア、イ、ウの書類等を提出した中学校長は、郵送後、電話により速やかに本校校長に郵送した旨の連絡を行うこと。

オ 志願者は、公立の二つ以上の高等学校、課程又は学科を併願することができない。また、帰国生徒等の特別入学に関する選抜との併願もできない。

カ 志望学科は第3志望まで認める。

(3) 手続

下記の書類を所定の期間内に卒業中学校長又は在学中中学校長(以下「出身中学校長」という。)を経由して本校校長に提出する。

入学願書	様式第1号
入学者選抜願	広島市教育委員会で用意する用紙を使用のこと 入学者選抜料は、専用の納付書により所定の金融機関において納付し、その納付証明書を入学者選抜願に貼付すること 受検票を切り離さないこと。
志願者名簿	様式第13号 志願学科別、過年度卒業者別に2部提出のこと。
調査書	様式第8号 志願学科別に作成する。 過年度卒業者については、「平成20年度広島県公立高等学校入学者選抜実施要項」に基づいて作成のこと。
第3学年の全学級の評定(成績評点)一覧表	様式第10号 1部提出のこと。 過年度卒業者については、「平成20年度広島県公立高等学校入学者選抜実施要項」に基づいて作成のこと。
評定(成績評点)集計表	様式第12号 1部提出のこと。 過年度卒業者については、「平成20年度広島県公立高等学校入学者選抜実施要項」に基づいて作成のこと。
入学者選抜に関する特別措置願	様式第4号 (該当する場合のみ提出) 英語の実音聴取による受検が困難な者、拡大した学力検査用紙を必要とする者、中学校在学中に英語を履修しなかった者、代筆による解答を必要とする者、その他特別措置を希望する者については、入学願書に添付して提出すること。 志願者で、点字検査用紙を必要とする者については、入学選抜に関する特別措置願を平成19年12月7日(金)までに県教育委員会に提出し許可を得ること。
自己申告書	様式第18号 (該当する場合のみ提出)

【注意】 県外からの志願者については、出身中学校の所在する都道府県教育委員会が定めている調査書等の様式によって提出できる。

(4) 志願者数の公表

次の志願者数の公表を本校の玄関等へ掲示及び本校のホームページへの掲載により行う。

ア 平成20年2月19日(火)正午現在の志願者数を、同日16時に公表する。

イ 2月21日(木)16時現在の志願者数を同日16時30分に、2月22日(金)16時現在の志願者数を同日16時30分に、2月25日(月)正午の志願者数を同日16時に、それぞれ公表する。

ホームページアドレス：<http://www.hiroshima-kougyo-h.edu.city.hiroshima.jp/>

(5) 県外等からの出願

保護者の住所が広島市外にあるもので、入学許可までに、広島市内に保護者が居住する予定者は、入学願書提出前に、必要書類を広島市教育委員会に提出し、県外等からの出願許可を受けなければならない。その他の出願手続きに関しては、「平成20年度広島県公立高等学校入学者選抜実施要項」に基づいて行うこと。

ただし、調整措置によって通学区域外から出願する者はこの手続きを必要としない。

(6) 志願変更

志願者は、1回に限り志願した高等学校、課程又は学科の志願変更を次により行うことができる。なお、入学願書の取下げ後、当初志願した同じ課程の同じ学科に再び出願することはできない。

また、入学者選抜願の提出後は入学願書の取り下げはできない。

ア 入学願書取下げ

志願高等学校を変更する者、又は同一学校内の志願課程又は学科を変更する者は、志願変更願(様式第19号)に必要な事項を記載し、出身中学校長を経由して、本校校長に提出し、さきに提出した入学願書は、返却を受けること。

期間は上記3の(1)のウによる。

郵送による取下げ及び再提出はできない。

イ 入学願書再提出

再提出をする者は、返却された入学願書(県外等による出願許可により出願している場合にあつては、県外等による出願許可書を含む。)の高等学校名等変更すべき箇所を訂正(朱書)し、さきの出願手続きに準じて、所定の期間内に出身中学校長を経由して、本校校長に提出のこと。

(7) 受検票

入学者選抜願を本校に持参した場合には受付と同時に受検票を交付する。郵便によって提出した場合には同封の封筒により中学校長に送付する。

4 選 抜

(1) 検査場所 本校

(2) 学力検査

実施期日、教科及び時間割等

3月6日(木)			3月7日(金)		
時	限	検査教科等	時	限	検査教科等
	8:50 9:15	集合・注意		8:30	集合・注意
第1時限	9:30 10:20	国 語	第1時限	9:00 9:50	理 科
第2時限	10:40 11:30	社 会	第2時限	10:10 11:00	英 語
第3時限	11:50 12:40	数 学	第3時限	11:20	面 接

(3) 面 接

3月7日(金)学力検査終了後、志願者全員について面接を行う。

(4) 合格者の決定

本校校長は、出身中学校長から提出された調査書と学力検査及び面接等の結果を資料として、総合的に判断して、合格者の決定を行う。この場合、自己申告書(様式第18号)を提出した志願者については、それを選抜資料に加える。

(5) 受検者の携行品

受検票、鉛筆、鉛筆削り、消しゴム、定規(分度器のついたものは不可)、時計(計算機能または英和英機能付きのもの等は不可)のほかは検査場内に持ち込むことができない。(筆入れも不可とする)

また、これらについても、検査問題の解答上有利と考えられるものは、使用できない。

- 5 合格者の発表
発表期日 3月13日(木)13時30分
発表場所 本校
【注意】 電話による可否の問い合わせには応じない。
- 6 合格者集合
合格者登校日については、合格者の発表日に指示する。
- 7 その他
選抜の結果、合格者とならなかった者が、選抜()を受検する場合は、改めて所定の手続きをしなければならない。

帰国生徒等の特別入学に関する選抜

1 募集

(1) 出願資格

保護者の住所が広島市の区域にあって、「日本国籍を有する者で、外国に在留していたもの又は現在なお在留しているものに係る就学希望者で長期間外国に在留し、帰国したもの」又は「終戦から引き続き中国等に居住していた者で日本に帰国したものに係る就学希望者」での2の(2)の出願資格に該当し、かつ、原則として次のいずれかに該当する者が出願できる。

- ア 海外在住期間が2年以上3年未満で、帰国後の期間が1年以内の者。
- イ 海外在住期間が3年以上4年未満で、帰国後の期間が2年以内の者。
- ウ 海外在住期間が4年以上9年未満で、帰国後の期間が3年以内の者。
- エ 海外在住期間が9年以上で、帰国後の期間が6年以内の者。

(2) 定員

2名以内。

2 出願

(1) 期間

の3の(1)による。

(2) 方式

の3の(2)による。

(3) 手続

志願者は、の3の(3)に下記の書類を加え、出身中学校長を經由して本校校長に提出する。

海外在住状況説明書(様式第22号)

中学校に就学すべき期間の全部において外国の学校(施行規則第63条第2号に規定する在外教育施設を除く。)に在籍する志願者は、の3の(3)の調査書に替え、外国の学校における成績証明書を提出のこと。

健康診断書(上記の成績証明書の提出者に限る。)

ただし、平成19年3月以前の卒業者については、第3学年の全学級の評定(成績評点)一覧表(様式第10号)と評定(成績評点)集計表(様式第12号)は提出しなくてよい。

(4) 志願者数の公表

の3の(4)に準じて行う。

(5) 県外等による出願

の3の(5)に準じて行う。

(6) 志願変更

の3の(6)に準じて行う。

3 学力検査等

(1) 検査場所 本校

(2) 実施期日、教科及び時間割等

3月6日(木)			3月7日(金)		
時	限	検査教科等	時	限	検査教科等
	8 : 5 0 9 : 1 5	集合・注意		8 : 3 0	集合・注意
第1時限	9 : 3 0 1 0 : 2 0	国 語	第1時限	9 : 0 0 9 : 5 0	面 接
第2時限	1 0 : 4 0 1 1 : 3 0	作 文	第2時限	1 0 : 1 0 1 1 : 0 0	英 語
第3時限	1 1 : 5 0 1 2 : 4 0	数 学			

4 その他

上記以外の事項は、選抜()の入学者選抜実施要項と同じ。

なお、不明の点については、広島市立広島工業高等学校に問い合わせること。

選抜()【二次募集】

選抜()及び選抜()の結果、入学を辞退した者を除く合格者数が入学定員に満たない場合にのみ選抜()を実施する。選抜()を受検する場合は、改めて所定の手続きをしなければならない。(出願等については、「平成20年度広島県公立高等学校入学者選抜実施要項」に準じて行う。)

なお、3月17日(月)10時に本校において選抜()の実施の有無を公表する。

選抜()における学力検査の結果及び調査書の簡易開示

1 開示内容

(1) 一般学力検査における各教科の得点及び合計

(2) 調査書における必修教科の各教科・各学年の評定、計及び合計

2 開示請求対象者

選抜()の受検者のうち不合格者(本人及びその法定代理人)

3 本人等であることの確認

「平成20年度広島県公立高等学校入学者選抜実施要項」P76に示す書類の提示により確認する。なお、受検票は本人を確認する書類のひとつとなるので、受検終了後も大切に保管しておくこと。

4 開示期間

平成20年3月24日(月)から4月23日(水)までとする。(ただし、日曜日、土曜日及び学校が定める振替休日等を除く。)

受付時間は原則として9時から16時までとする。(ただし、昼休憩時間を除く。)

5 開示場所

本校(受付窓口は本館1階事務)

実績証明書

平成 年 月 日

広島市立広島工業高等学校長 様

_____中学校

校長 _____ 印

次の生徒についての、文化・スポーツ・生徒会等の活動実績を証明します。

記

志願者名 _____

	記載責任者
	印

の欄には、記載者と志願者の関係を記入(例：クラブ顧問)
注) この様式とは別に諸活動を証明するものがあれば、その写しを別途添付してもよい。